令和 8 年 9月 第 73号

発行部署　：患者支援課
発行責任者：患者支援課長
連絡先　　：06-6645-2857

大阪公立大学医学部附属病院

患者総合支援センターたより

特 集



中央手術部

▶手術支援ロボット「ダ・ヴィンチXi」
▶ハイブリッド手術室

手術支援ロボット「ダ・ヴィンチXi」

当院では、手術支援ロボット「ダ・ヴィンチXi」を３台体制にて、運用しています。この充実した設備により、毎日複数の症例に対応できる体制を整えています。

また、多職種チームで定期的にトレーニングを実施し、起こりうるトラブルへの対応力を常に高めています。手術における患者さんへの負担をより少なくする低侵襲手術は、極めて有益であると考えています。





ハイブリッド手術室

当院のハイブリッド手術室は有効床面積が約80㎡と広く、人工心肺装置や補助循環装置などの大型機器を設置しても十分な広さを確保できています。また、2面の天吊り大型モニタを配備しているため、多職種が手術の進行状況を情報共有でき、手術室における更なる安全性の向上に繋がっています。

また、患者さんの被ばく線量評価が視覚的に可能であり、より安全に低侵襲な治療が可能となっています。患者さんの負担を軽減し安心して手術を受けられる体制を整えております。

当院の強み

★手術支援ロボット「ダ・ヴィンチXi」

①全診療科対応

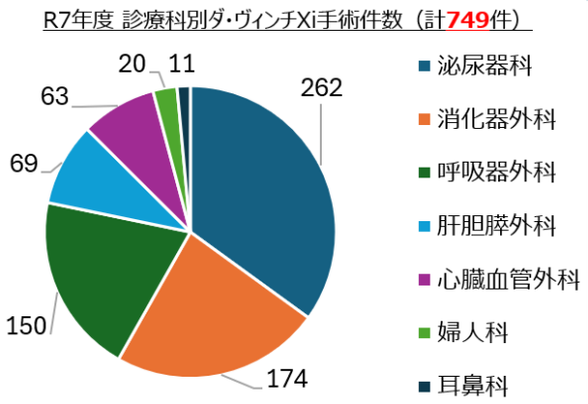
保険適用されているすべての診療科でロボット支援手術を実施しています。

②指導体制確立

ロボット手術のライセンス授与や技術指導を行える指導医が在籍しています。これにより新規導入術式や難易度の高い症例に対しても、安全かつ精度の高い手術を安定して提供できる体制が整っています。

③安全管理体制

緊急事態を想定した緊急シミュレーションを定期的に実施しています。
緊急時のタスクや動線を高いレベルで共有しています。



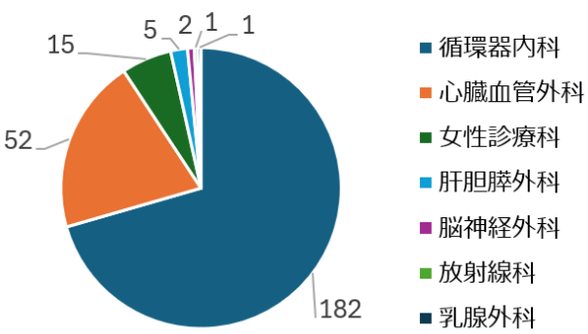
★ハイブリッド手術

①多職種協働

内科・外科の融合治療を行っており、「循環器内科＋心臓血管外科」による症例が年間を通して最も多く、カテーテル技術と外科手術を融合させた低侵襲治療を安全かつスピーディに提供しています。

②産科領域における重症症例への即応体制

「癒着胎盤手術」や「帝王切開術」が確実かつ迅速に実施されています。精度の高い画像ガイド下の治療により、分娩時の大出血リスクを伴う重症症例に対しても、確実な止血と母体の安全確保を可能にする強固な即応体制を有しています。





【病院Webサイト・手術支援のご紹介】

【病院Webサイト・中央手術部】



問い合わせ先

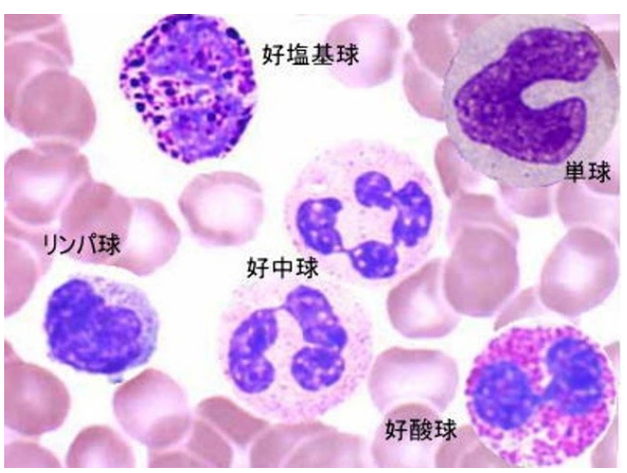
診察予約申し込みについては、**地域医療連絡室**までご連絡ください。

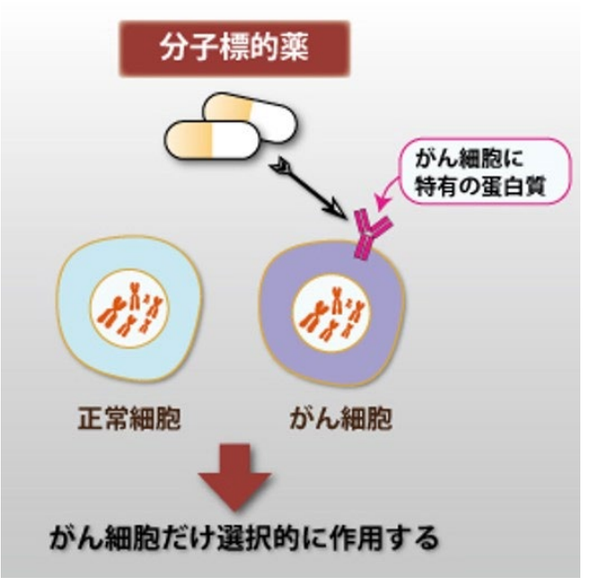
TEL　06-6645-2877 / FAX　06-6646-6215

受付時間：月曜日～金曜日（祝日除く）午前9時00分～午後7時00分

血液内科・造血細胞移植科

白血球、赤血球、血小板、免疫グロブリンの異常といった検査異常や、リンパ節腫脹など血液疾患の可能性のある症状を持った患者さんの診療を行っています。外来にて迅速に骨髄検査を行い、急性・慢性白血病や骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、再生不良性貧血を診断し、関連病院と協力して化学療法や分子標的治療、支持療法などを行っています。また、近年血液疾患に特異的な遺伝子異常が複数同定され、世界的な診断基準に組み込まれております。
臨床検査部と協力して、骨髄増殖性腫瘍や原発性マクログロブリン血症などに対し遺伝子検査を行い、より正確で迅速な診断を行っています。





造血幹細胞移植拠点病院として

厚生労働省「造血幹細胞移植医療体制整備事業」として、
2013年度より「造血幹細胞移植推進拠点病院」に選定されました。
急性白血病・悪性リンパ腫・骨髄異形成症候群などに対する、
さまざまな種類の同種造血幹細胞移植（兄弟間、骨髄バンクドナー、臍帯血、親子間などのハプロ移植）を積極的に行っています。
また、遺伝子改変技術を用いたCAR-T細胞療法も複数行っています。

Pickup!

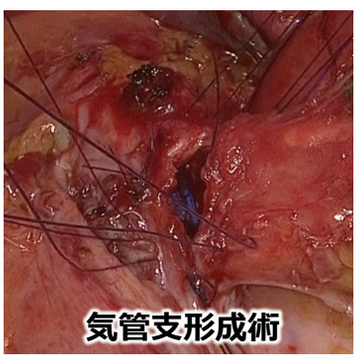
診療科紹介

呼吸器外科

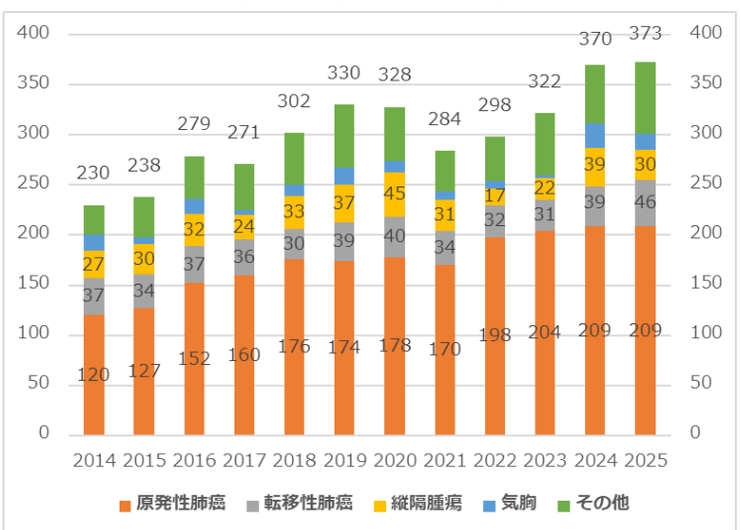
2025年の**全手術数は373例で過去最高**となり、本年もさらに増加しています。**ロボット手術**は**前年比1.7倍の142件（2025年度では150件）**実施し、**全国でトップクラス**になりました。肺を温存する区域切除・部分切除は、適応を慎重に選択しながら積極的に実施しており、**根治性を担保した低侵襲な手術**を積極的に推進しています（肺がん手術の約50%に実施）。

一方で、局所進行癌に対しては、最新のエビデンスに基づき、呼吸器内科や放射線治療科と連携して、**免疫チェックポイント阻害剤や分子標的薬を用いた集学的治療**を積極的に行っています。





当科手術件数の年次推移



肺結節や縦隔病変の患者さんがおられましたら遠慮なくご相談ください。宜しくお願い申し上げます。

診療体制
- ✓ 呼吸器外科専門医6名
- ✓ ロボット手術術者7名（指導医4名）

外来担当医（初診・再診）



月	火	水	木	金
原 幹太朗 病院講師	宗　淳一 教授	水口 真二郎 准教授	宗　淳一 教授	井上 英俊 講師

次回診療科紹介



麻酔科・ペインクリニック科
神経精神科

をご紹介予定です。

Face to Faceの会

次回は **令和8年10月24日（土）** に開催します。

地域医療連絡室のご案内

■医療機関からの患者さんの受診予約

受付時間：月曜日～金曜日（祝日除く）
午前9時～午後7時

TEL：06-6645-2877 / FAX：06-6646-6215

■予約方法

診察予約申込書(診療情報提供書)を作成のうえ、FAXでお申し込み下さい。

医療連携登録医の方は**Web予約も可能**です。
詳しくは、下記の当院ホームページ(地域医療連絡室)をご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」欄および「診療情報提供書」はできる限り詳しくご記載ください。
検査データ等がある場合は、併せてFAXにてお送りください。

■地域医療連絡室URL・QRコード

https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html



公共交通機関をご利用の場合

大阪メトロ 御堂筋線「天王寺駅」西改札 ⑭番出口（徒歩 約7分）
大阪メトロ 谷町線「天王寺駅」南西・南東改札 ⑭番出口方面（徒歩 約9分）
大阪メトロ 御堂筋線・堺筋線「動物園前駅」東改札②番出口（徒歩 約8分）
JR西日本「天王寺駅」中央改札口（徒歩 約9分）
近畿日本鉄道南大阪線「大阪阿部野橋駅」西改札口（徒歩 約9分）
阪堺電気軌道上町線「天王寺駅前」⑭番出口（徒歩 約7分）
大阪シティバス「大阪公立大学医学部附属病院」下車すぐ

駐車場

駐車場料金	60分	当日最大料金
患者料金 （外来、医療相談、診断書発行等）	300円	1500円
お見舞い料金	500円	

駐車場の台数には限りがあり大変混雑します。可能な限り公共交通機関をご利用下さい。
営業時間：午前8時～午後8時（入出庫は営業時間内にお願いします）
駐車可能台数：268台

〒545-8586
大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7
大阪公立大学医学部附属病院
TEL：06-6645-2121（代表）
TEL：06-6645-2857（患者支援課）
初診受付時間 ： 8時45分 ～ 10時30分
休診日：土曜日・日曜日・祝日・12/29～1/3

病院ホームページ
Osaka Metropolitan University Hospital

地域医療連絡室
地域医療連携室